



にこにこ新聞

Vol.54
2015年
2月25日号

発行人: 篠塚恭一
編集: SPI 管理部



こんにちは。
あ・える倶楽部の篠塚千弘です。

暦の上では春なのに、まだまだ寒い時期で春が待ち遠しい気分ですが、あ・える倶楽部には春のお出かけのお問合せをたくさんいただいでいて、社内は春気分です。

先日、温泉エッセイストの山崎まゆみさんがラジオ番組でトラベルヘルパーのことを紹介して下さいました。番組を聴いた方からのお問合せをたまたま私がお電話で対応させて頂きました。

「主人が要介護4で温泉なんて夢のまた夢だと思ってあきらめていたけど、山崎まゆみさんのラジオを聞いて、トラベルヘルパーさんとなら夢じゃない行けるって思ってたメモしておいたんです。3月は結婚50周年だから近場の温泉に主人と記念旅行に行けるといいな。温泉入っておいしいもの食べて、私も

主人もゆっくりできたら夢がかないます。」

電話でお顔は見えませんが、お声の感じやお話しの内容から、お客様のうれしい様子を想像しながら資料をお送りしました。

介護旅行やトラベルヘルパーサービスは、介護サービス、旅行手配だけでなく、いかにお客様や家族の立場になって考えられるかというイメージが大事だと思います。

お客様の一つ一つのご旅行、お一人お一人の状況や想いなどの違いから、私たちはそのイメージションのセンスを磨かせていただいていますので感謝をもってお仕事にあたることを心の真ん中において、昨日よりも今日、今日よりも明日、、、と、日々成長、日々サービスの質の向上が、トラベルヘルパーサービスをご利用下さるお客様、山崎まゆみさんをはじめトラベルヘルパーを応援して下さいる方への恩返しになると、トラベルヘルパーサービスで

あ・える倶楽部はチームで励んでおります。

春はもうすぐです。温泉旅行、お花見、家族旅行、お出かけのご相談はあ・える倶楽部におまかせ下さい。

トラベルヘルパーと介護旅行

山中温泉へ新春家族旅行

年始のご家族温泉旅行にトラベルヘルパーが一緒しました。



きっかけは石川県の辻野トラベルヘルパーのトラベルヘルパーおすすめのコースでした。石川県内に

トラベルヘルパーがいるならということで、お母様を温泉に連れて行きたいと息子さんからご相談がありました。

雪の中、無事に旅館到着し、ご家族と一緒に美味しいお食事にニコニコ笑顔のお客様です。次の日にはご家族で「ゆのくにの森」に観光へ一緒しました。



●中橋T.Hのスマイルレポーター

大雪警報で観光ができるか心配しましたが、ご家族様は元気で温泉と観光を楽しまれました。

夕食は料亭すずめへ車で移動し、お母様には息子さんが特別料理をオーダー、お母様も美味しいと満面の笑顔です。北陸の味覚、白子の蒸し物やお刺身他、お腹いっぱい召し上がり日本酒も少し嗜まれ、ご家族の方々は時間を忘れ楽しまれていました。

二日目は雪も少しはおさまり、ご家族で何度か訪れた「ゆのくにの森」への観光でした。90歳とは思えぬパワーを感じられ、笑顔がとても素敵な方でした。ご家族揃って楽しく充実した時間を過ごされた事と思います。

一周忌法要で親戚大集合！

9月に岩手への里帰りでご利用いただいたK様。ご主人様の一周忌法要で岩手のご親戚の方をおもてなしする側としてご利用いただきました。

K様を囲んで和やかな雰囲気で法要が行われました。



お食事会の後にはご親戚一同で記念撮影。



翌朝名残おしそうにお別れをし、再会を約束しました。



●宇田川THのスマイルレポート

去年、岩手のご実家に久しぶりにお帰りになられたお客様がその旅行を機に「来年は一人で歩いて来るから！」とご兄弟に宣言されています。

今回はご主人様の一周忌に御親戚の皆さまが東京へ出て来て下さいましたが、その時の皆さまの言葉が多かったのが「顔が変わった！表情が良い！顔色が良くなった！良く喋るようになった！」でした。

ご本人も最近は何々のリハビリに意欲が出て来たようで、一回の旅

行がこんなにも人を変えてしまうものなのか？と。改めて自分のしている仕事が好きになり、お客様との出会いに感謝いたしました。

「これからは年に一回田舎に帰るから！」の言葉に御親戚の方々も笑顔で「待ってるよー！！」と笑顔で言っていた時、以前の不安なお顔が皆さまからなくなっていたように見えました。

東伊豆へ湯治の旅

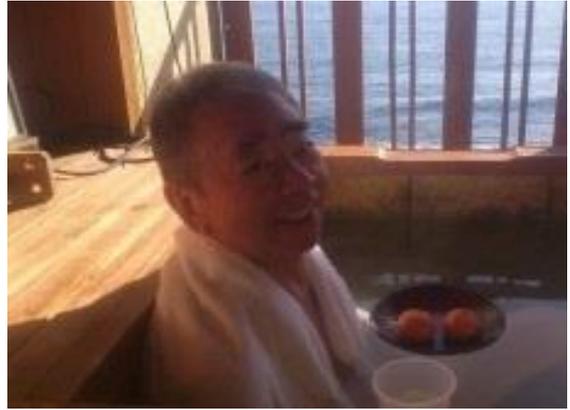
湯治へ行きたいが、一人では不安というT様と熱川温泉・稲取温泉にご一緒しました。5泊6日のご旅行をダイジェストでおおくりいたします。

大室山から富士山





城ヶ崎海岸へ



お風呂の中でみかん！

トラベルヘルパセンター（THC）東伊豆の吉間オーナーと合流



●森THのスマイルレポート

初めてのご利用のT様。塩泉が身体に良いと聞き、湯治に行かれないとのことでTHC東伊豆にお問い合わせをいただきました。

初めてのご利用と長期のご旅行ということで、はじめは少し緊張されている様子でしたが、美味しい食事と温泉にすぐにリラックスできていました。始めは温泉は入っても1〜2回かなとおっしゃっていたのが、思いのほかお気に召され、日に3度ほど入られています。

温泉効果で筋肉もほぐれ体の運びが良くなり、夜もぐっすりとお休

みできたなど旅の効果を実感されました。

「今回は初めての体験が沢山あった思い出深い旅になりました」と微笑むT様が印象的でした。これからもお元気で色々なところへお出かけいただけたらなと思います。ご利用有り難うございました！

トラベルヘルパーとおでかけ日和

息子と手をつなぎ北海道へ

東京から北海道へのお引越しましをトラベルヘルパーがお手伝いしました。

機内では親子で手をつなぐ場面も。



●深見TH（写真左後ろ）のスマイルレポートです

羽田空港へ向かう車内では、昔の新婚時代の思い出などをお話されていました。

長く住んだ東京を離れることになり、不安もある様子でしたが、今の都心の街並みを「覧になり、「ずいぶん変わったなあ」と感慨深げでした。息子さんが道中ずっと、「大丈夫だよ、もうすぐ着くからね」と優しく語りかけていたのが印象的でした。

今回の移動が、親子での長距離旅行としては最後になるかもしれないので、なるべく思い出深いものになるよう、飛行機のお席は息子様に隣に





クラゲの水槽の前で仲良く

K様はいつも奥様と一緒に出かけられます。今回は奥様のリクエストでソラマチにあるすみだ水族館へ。

夫婦で仲良く水族館へおでかけ

半日の移動旅行でしたが、穏やかな親子様の人生や思いに触れつつお手伝いできて、じんわりとした喜びがありました。

帯広の施設に着いたあと、お部屋の中の本棚にスケッチブックがたくさんあり、昔趣味で描いていた水彩画を拝見しました。プロかと思うくらいいい絵がたくさんありました。

座っていたとき、二人との会話が多くなるように配慮しました。



チンアナゴに興味津々のお二人



二人で水槽を覗きこんで

●古矢THのスマイルレポート

ご主人、奥様に新年のご挨拶を申し上げたところ共に笑顔でご挨拶頂きお元氣そうで何よりでした。

今回の外出先(すみだ水族館)は奥様のご希望であったと思いますがご主人もことの外氣に入られた様子で各ブース(クラゲ、ちんあなご、小笠原諸島の海)を熱心に見入っておられ合間、奥様と談笑も。雨脚も激しくなってきたためご相談の上、車窓より東京見学をしながら帰宅の途へつきました。

★編集後記★

私がトラベルヘルパーになったのは祖母とのハワイ旅行がきっかけでした。人生最初で最後の海外旅行に行きたいという願いが叶った後、次の渡航先を考える祖母。祖母の願いを叶え続けるにはどうすれば良いのかと探し、見つけたのがトラベルヘルパーでした。そんな祖母も今年で84歳。今は来月の私の結婚式で上京することを楽しみにしています。

あ・える倶楽部はご本人様だけでなく、お子様やお孫様の親孝行・祖父母孝行の夢を応援しています。

(高橋知佳)

トラベルヘルパー
(外出支援専門員)®は
 介護技術と旅の
 専門知識を備えた
 介護旅行の
プロフェッショナルです

トラベルヘルパーは全国各地で、さまざまなサービス・普及活動を行っています
 介護が必要な方やご家族の中でも、まだ知らない方も多いため是非、告知にご協力下さい

あ・える倶楽部

03-6415-6480 FAX **03-6415-6488**
 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13 トップヒル10F

「にこにご新聞」に掲載されている全ての画像・文章・情報等は著作権により保護されております。著作権者の許可なく内容の全て又は一部をいかなる手段においても複製・転載・流用・転売・複写等することを固く禁じます。